

個人投資家様向け会社説明会



人・モノ・ICTで
日本の健康長寿社会
を創造する。

2023年12月23日

株式会社日本ケアサプライ

東証スタンダード 証券コード：2393

I 会社概要

II 事業環境および事業内容

III 資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について

IV 中期経営計画

V 決算ハイライト (2024年3月期上期)

VI 株主還元

I 会社概要

II 事業環境および事業内容

III 資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について

IV 中期経営計画

V 決算ハイライト (2024年3月期上期)

VI 株主還元

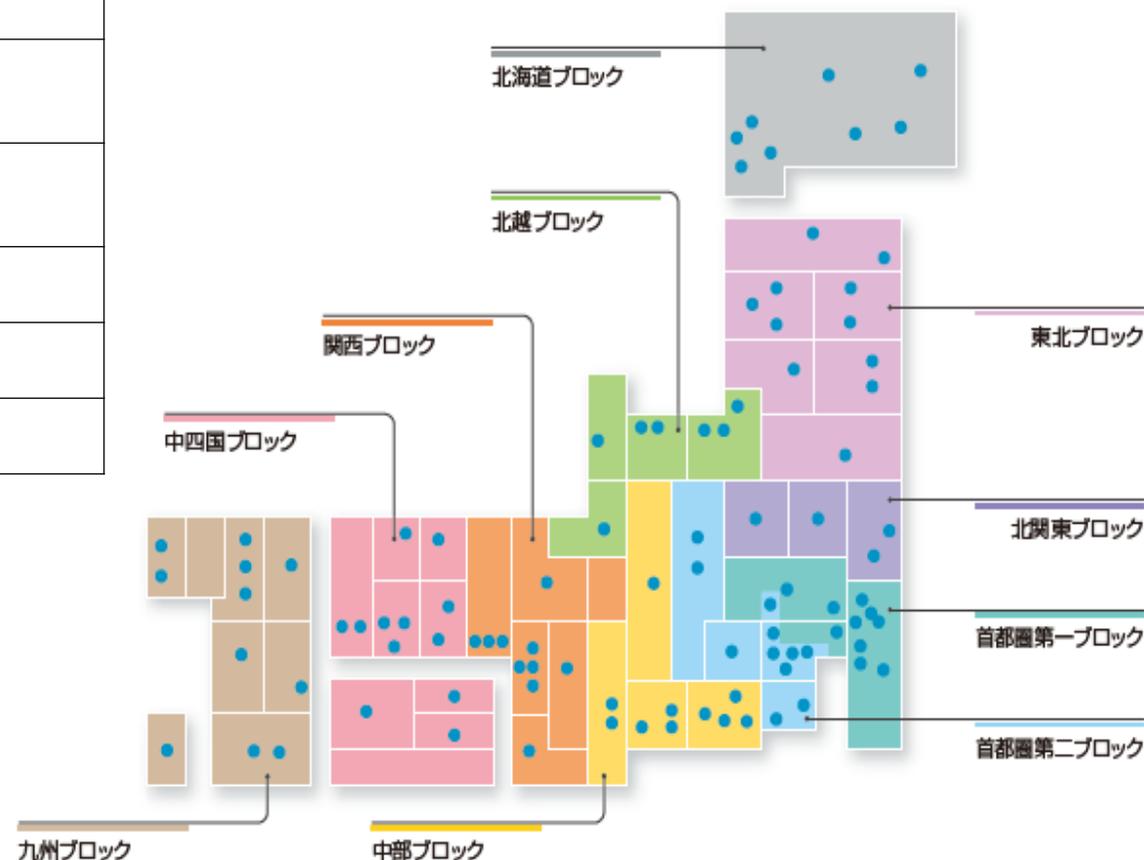
会社概要

会社名	株式会社日本ケアサプライ
代表者	代表取締役社長 高崎俊哉
本社所在地	東京都港区芝大門1丁目1番30号 芝NBFタワー9階
設立	1998年3月26日
資本金	2,897百万円
株主	三菱商事(株)、総合警備保障(株)、 (株)三菱総合研究所ほか
事業内容	福祉用具サービス 高齢者生活支援サービス
従業員数	連結1,309人(2023年9月末)
営業拠点数	94拠点 (2023年11月末)
決算期	3月末日

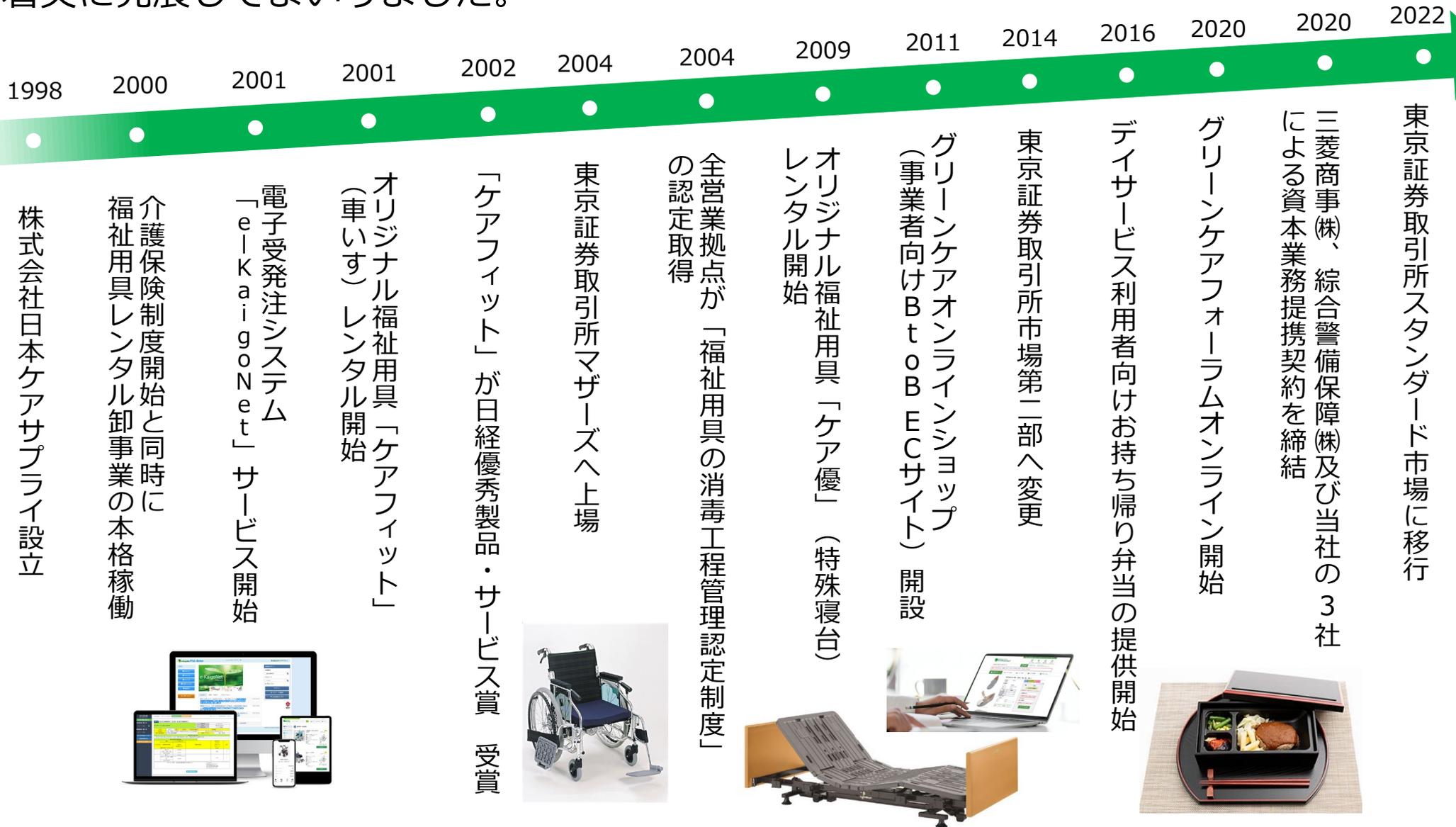
営業拠点は全国に広がり、
地域に根ざしたサービスを提供しています。



▲当社営業拠点の倉庫内



日本ケアサプライは、1998年に設立し、福祉用具レンタル卸という事業モデルを生み出して以来、ITの先駆的な活用をはじめ時代の変化に合わせてながら事業基盤を強化し、着実に発展してまいりました。



福祉用具サービス

介護保険制度の対象となる福祉用具を地域の福祉用具貸与事業者にレンタル、又は、販売するサービス

福祉用具
レンタル卸

福祉用具
新品・中古
販売

業務システム
e-KaigoNet



高齢者生活支援サービス

高齢者やそのご家族への生活支援に繋がるサービス

食事サービス

グリーンケア
オンラインショップ

フィッティング
付きおむつ
配送サービス



POINT - 1

メーカーの専門家によるおむつ選定や
フィッティングを活用することで
おむつ漏れ改善

社是

「健康長寿社会への貢献」

企業理念

私たちは「品質第一」に徹し、安心して清潔な商品を提供します。
私たちは「誠実第一」に徹し、丁寧でまごころを込めたサービスを提供します。

ビジョン

高齢者の生活支援サービスを提供し続けることにより、
健康長寿社会創りの一翼を担う会社になる

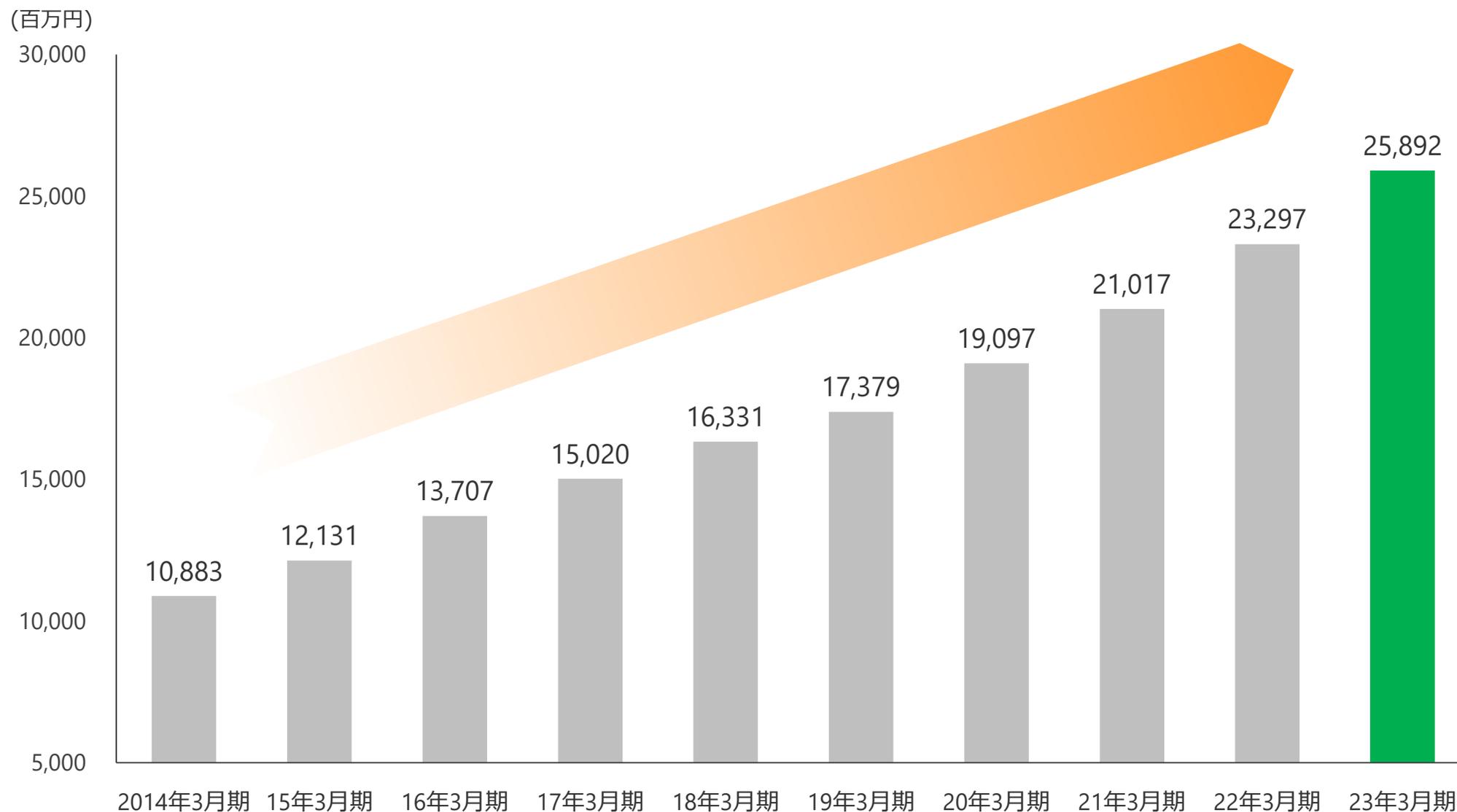
ロゴマークに込めた思い



Nippon
Care
Supply

日本ケアサプライのロゴマークには、豊かな「健康長寿社会」のために、大きな包容力をもって社会に貢献する企業を目指す、当社の思いが込められています。
緑色の部分は“環境”。太陽の恵みを受けたみずみずしい緑が生命を育みます。
黄色の部分は“人”。すべての人の幸福が私たちの願いであり使命です。
緑に囲まれた三者は、それぞれ「メーカー」「事業者」「利用者」を意味しています。

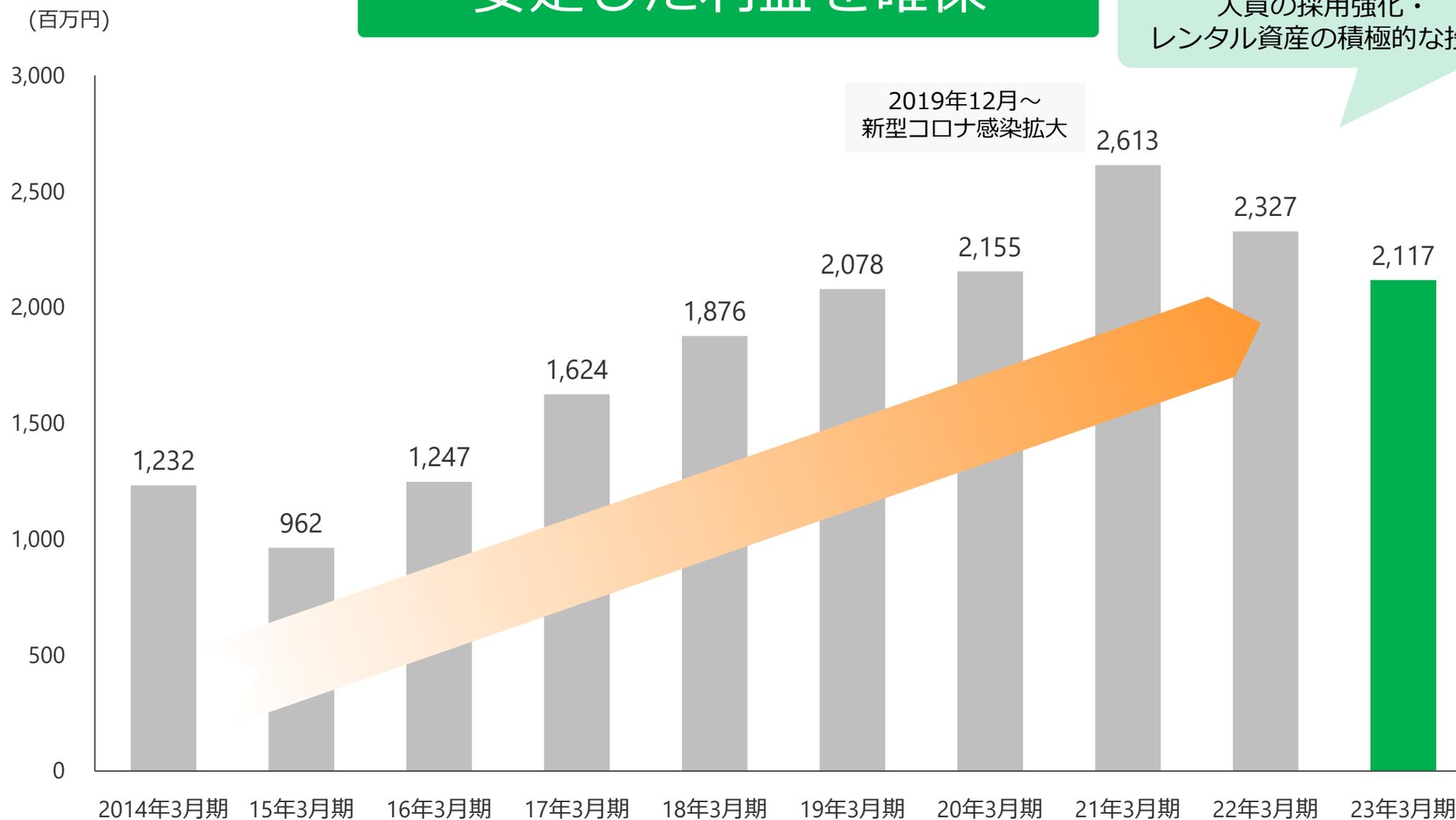
8年連続で売上高は過去最高を更新



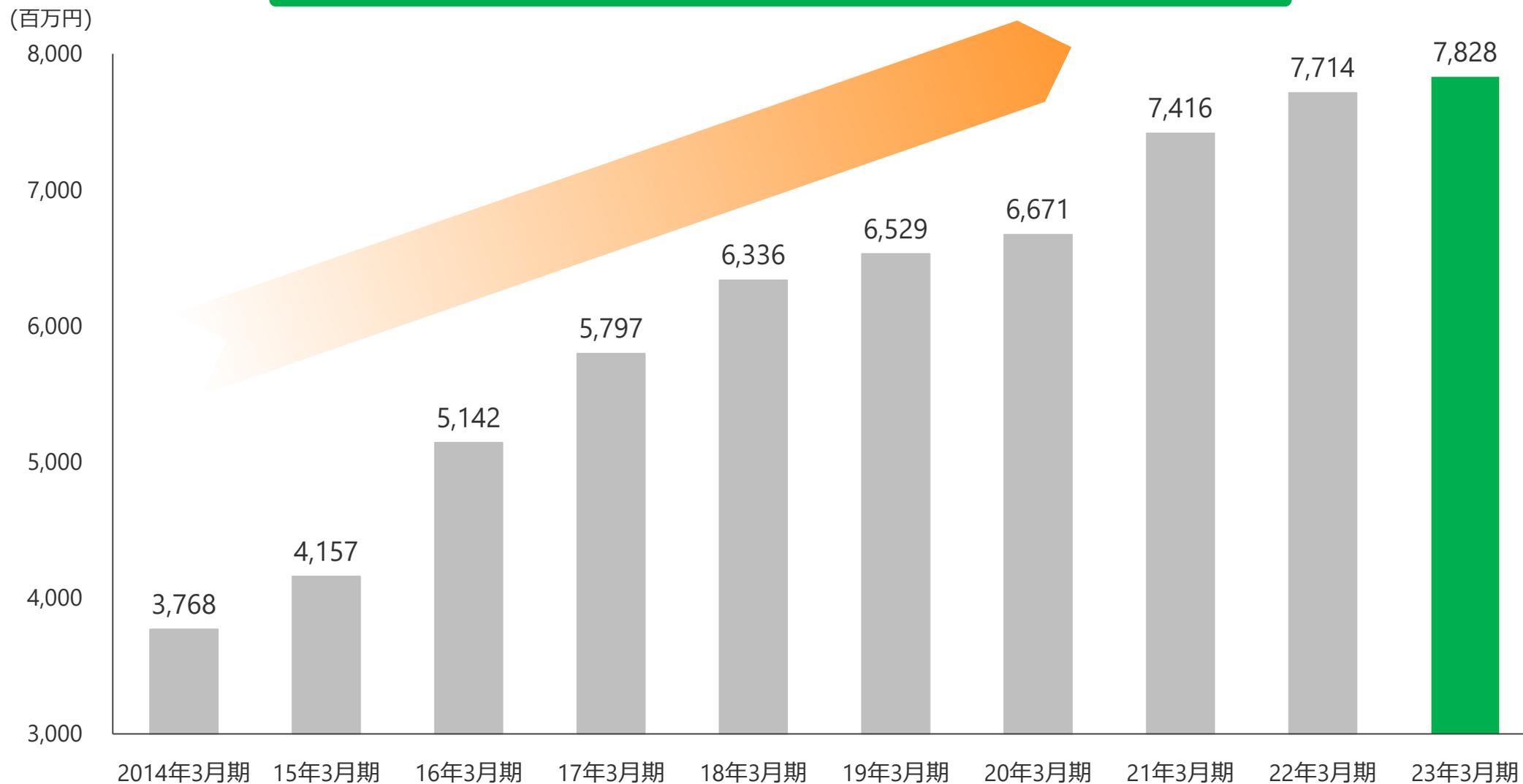
連結営業利益の推移

安定した利益を確保

人員の採用強化・
レンタル資産の積極的な投入



EBITDAの推移は、着実に向上



※経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

I 会社概要

II 事業環境および事業内容

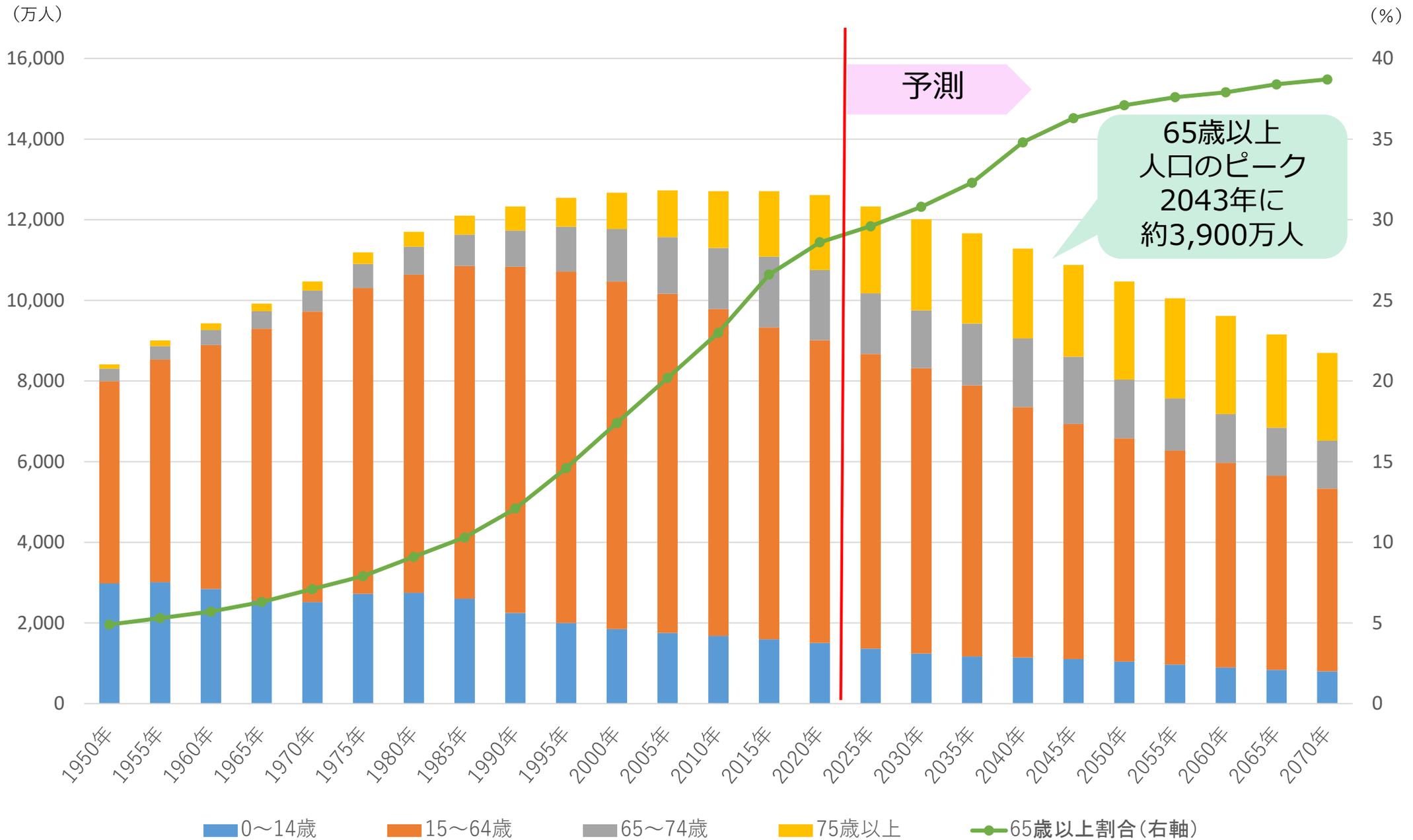
III 資本コストや株価を意識した
経営の実現に向けた対応について

IV 中期経営計画

V 決算ハイライト (2024年3月期上期)

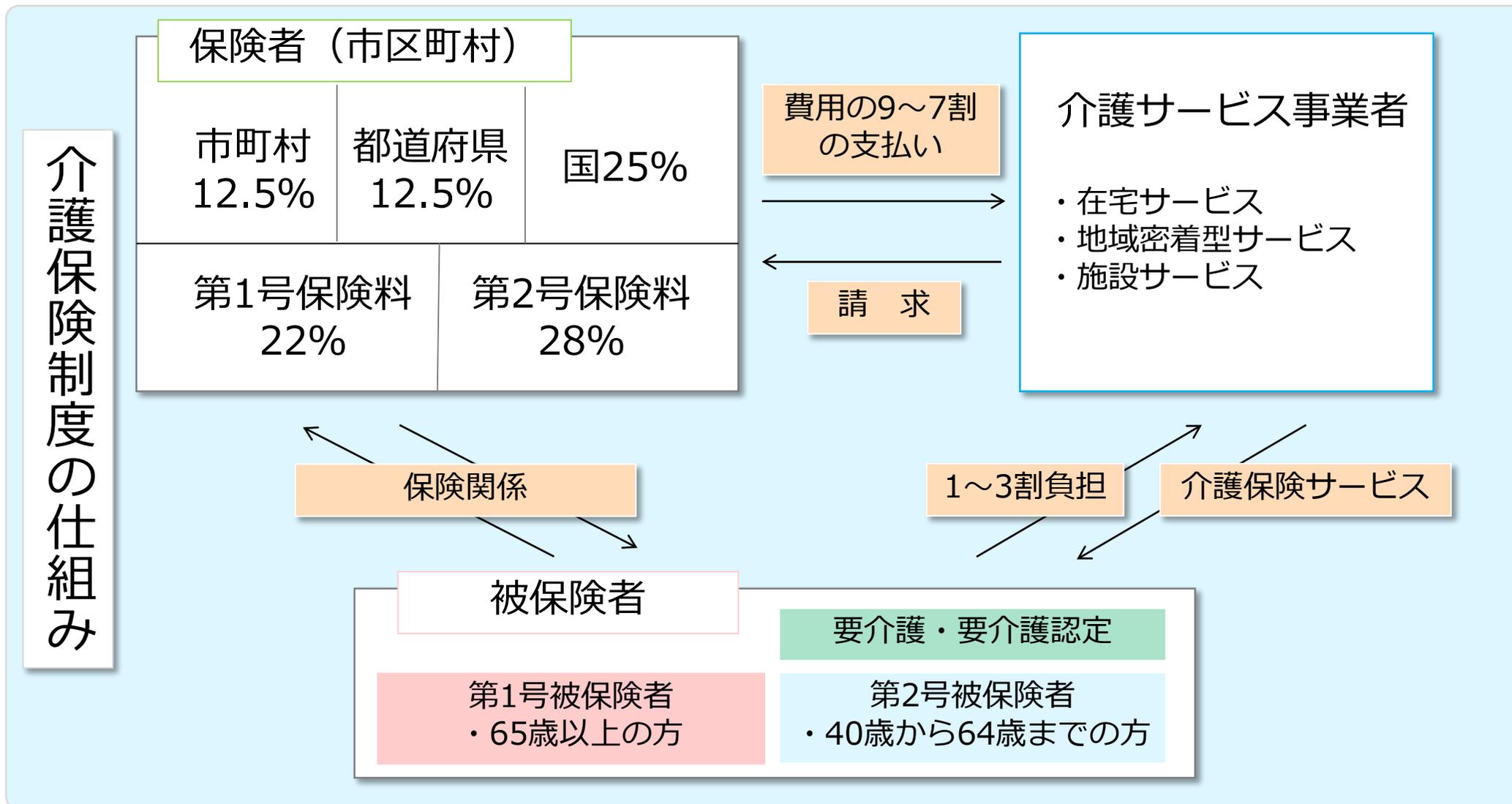
VI 株主還元

高齢者人口の推移

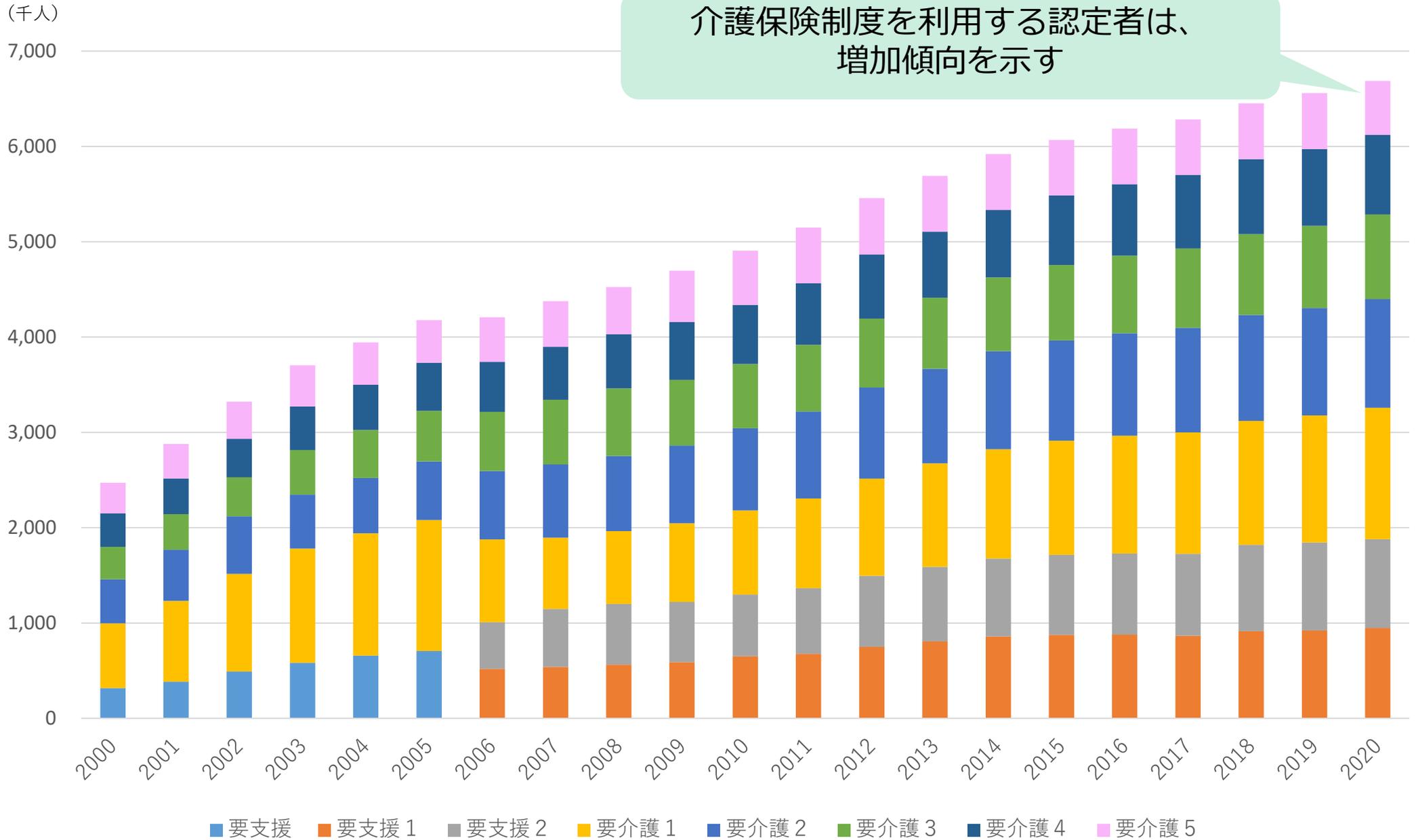


介護保険制度の概要

2000年に創設された介護保険制度ですが、現在では、約700万人の方が要介護（要支援）認定を受け、介護を必要とする高齢者を支える制度として定着しています。



介護保険の認定者の推移

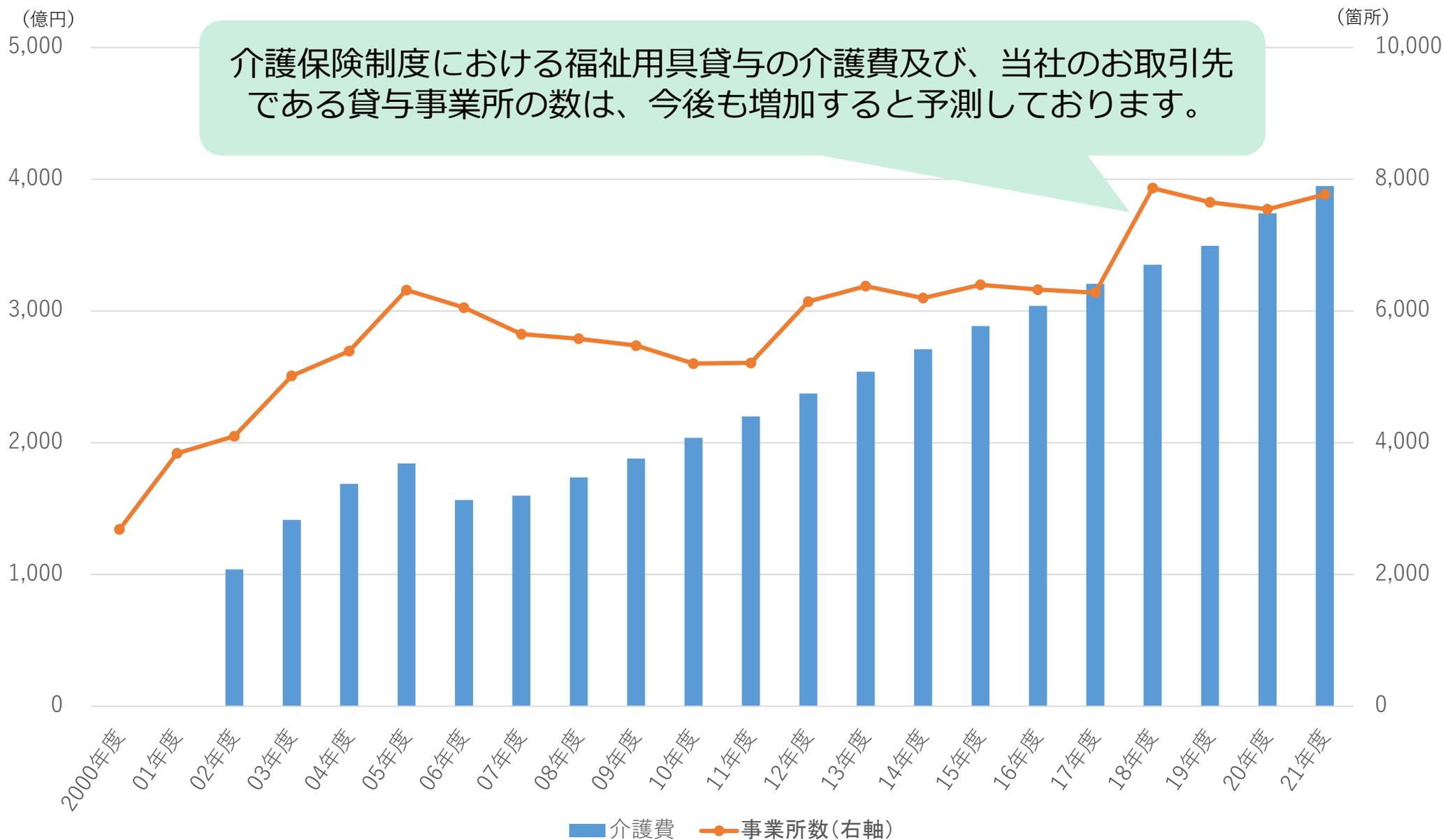


介護サービスの種類と介護費（2022年度実績）

「福祉用具貸与サービス」は、費用負担が比較的低いながら、利用件数が多く効率的なサービスとして定着しています。

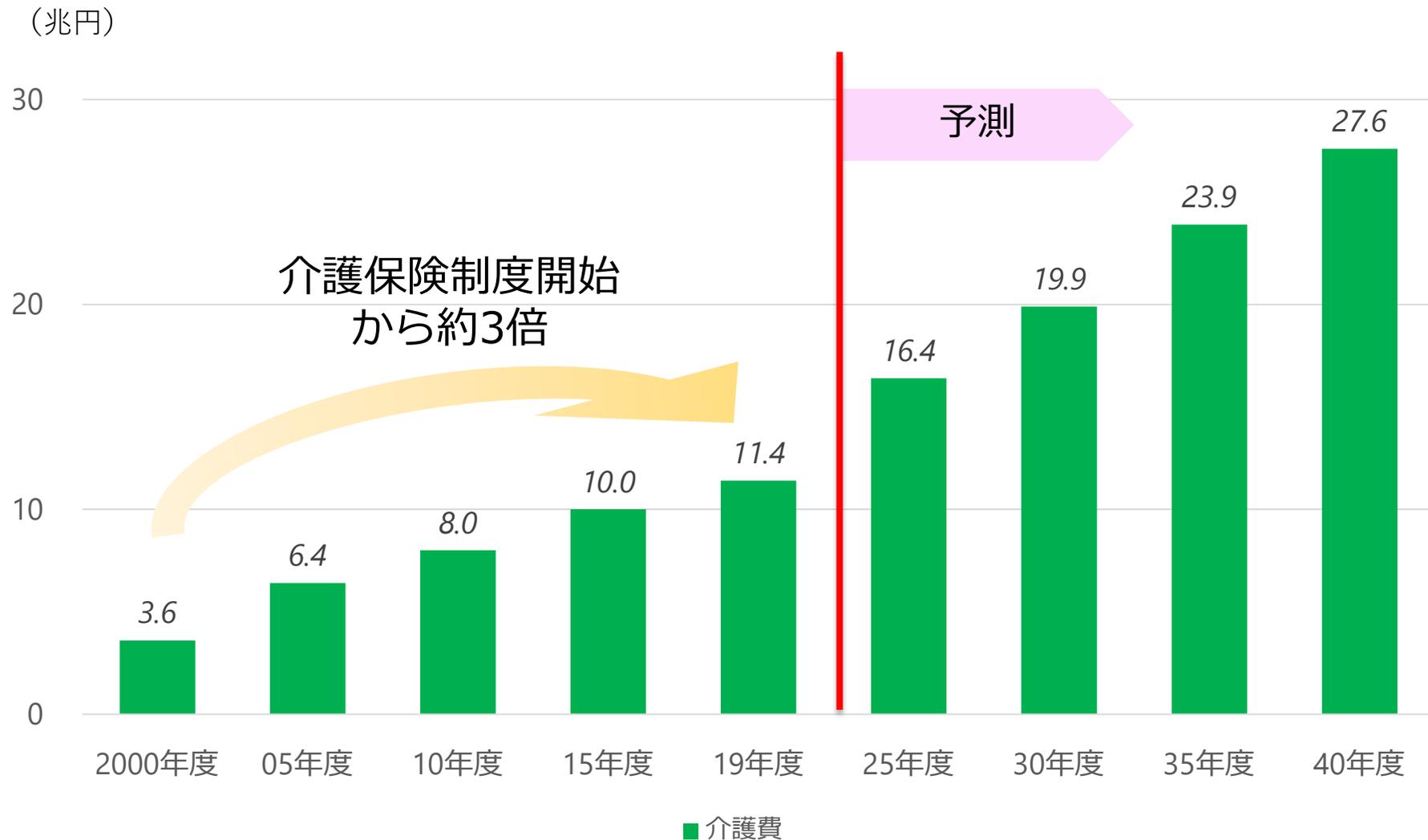
サービス種類		件数（千件）		介護費（億円）	
			件数割合		費用割合
合 計		190,487	100.0%	119,833	100.0%
居宅サービス計	自宅で生活しながら支援を受けられるサービス。	150,359	78.9%	56,393	47.1%
訪問通所サービス小計	日帰りで施設等を利用したり、自宅で利用するサービス。	78,454	41.2%	37,339	31.2%
訪問介護	訪問介護員（ホームヘルパー）が、入浴、排せつ、食事などの介護や調理、洗濯、掃除等の家事を行うサービス。	13,921	7.3%	10,878	9.1%
訪問入浴介護		845	0.4%	569	0.5%
訪問看護	自宅で療養生活が送れるよう、看護師等が清潔ケアや排せつケアなどの日常生活の援助や、医師の指示のもと必要な医療の提供を行うサービス。	8,633	4.5%	3,881	3.2%
訪問リハビリテーション		1,679	0.9%	629	0.5%
通所介護	食事や入浴などの支援や、心身の機能を維持・向上するための機能訓練、口腔機能向上サービスなどを日帰りで提供。	14,510	7.6%	12,675	10.6%
通所リハビリテーション	施設や病院などにおいて、日常生活の自立を助けるために理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などがリハビリテーションを行い、利用者の心身機能の維持回復を図るサービス。	7,060	3.7%	4,558	3.8%
福祉用具貸与	日常生活や介護に役立つ福祉用具（車いす、ベッドなど）のレンタルができるサービス。	31,806	16.7%	4,149	3.5%
短期入所サービス小計	施設などに短期間宿泊して、食事や入浴などの支援や、心身の機能を維持・向上するための機能訓練の支援などを行うサービス。	4,115	2.2%	5,139	4.3%
居宅療養管理指導等	有料老人ホームなどに入居している高齢者が、日常生活上の支援や介護サービスなど。	23,924	12.6%	8,250	6.9%
居宅介護支援	ケアプラン作成・介護サービスの調整など。	43,866	23.0%	5,665	4.7%
地域密着型サービス計	定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護など。	11,360	6.0%	19,764	16.5%
施設サービス計	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設など。	11,577	6.1%	40,538	33.8%
介護予防・日常生活支援総合事業計	訪問型、通所型、その他生活支援サービスなど。	17,191	9.0%	3,137	2.6%

福祉用具貸与の介護費・事業所数の推移



厚生労働省HP「介護保険制度における福祉用具貸与について」より

介護費の推移



厚生労働省HP
「介護保険制度における福祉用具貸与・販売種目のあり方検討会」
「2040年を見据えた社会保障の将来見通し」 より

日本ケアサプライのビジネスモデル(福祉用具レンタル卸)



介護保険の対象となる電動ベッド、車いすなどの福祉用具を地域の「福祉用具貸与事業者」（以下、事業者）にレンタルし、さらに「事業者」が「利用者」に貸出す事業モデル（レンタル卸）で、当社がそのパイオニアです。

使用后返却された福祉用具を洗浄・消毒・検品・修理して、再び「事業者」に貸し出すリサイクルシステムを構築しており、本モデルそのものが資源の有効利用の一翼を担っております。



※グリーンケアとは、日本ケアサプライが取り扱う高品質な福祉用具のレンタルサービスと、各種サポートをご提供するオリジナルブランドです。

介護保険対象の福祉用具



介護保険で**レンタル**できる福祉用具

介護保険で**購入**できる福祉用具



▲介護保険対象の福祉用具イメージ図

介護施設給食の慢性的な人手不足に加え、 感染症対策を背景に食事サービスの拡大を推進

商品ラインアップの拡充
全150種以上（2023年12月現在）

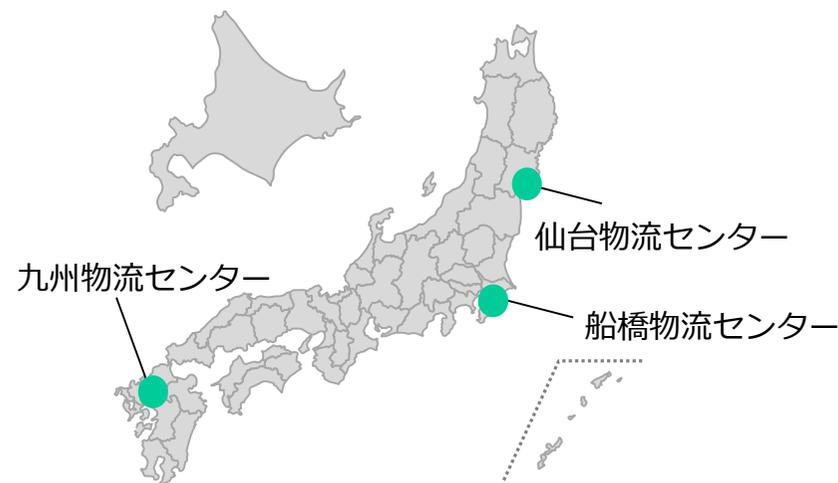
事業拡大に向けた物流網の
構築によるコストの削減



▲メニューの一例
栗ご飯弁当



▲「バランス弁当」カタログ



▲外部委託による物流倉庫を設置

高齢者のご家族を支えるために厳選した福祉用具と生活関連商品を取り揃えた、事業者向けECサイト「グリーンケアオンラインショップ」

20万アイテムを超える
充実した品揃え
在庫商品は、平日16時までのご
注文で当日出荷

ヘルプデスクが丁寧にサポート



▲パソコンからの注文画面イメージ



▲問合せ対応のイメージ

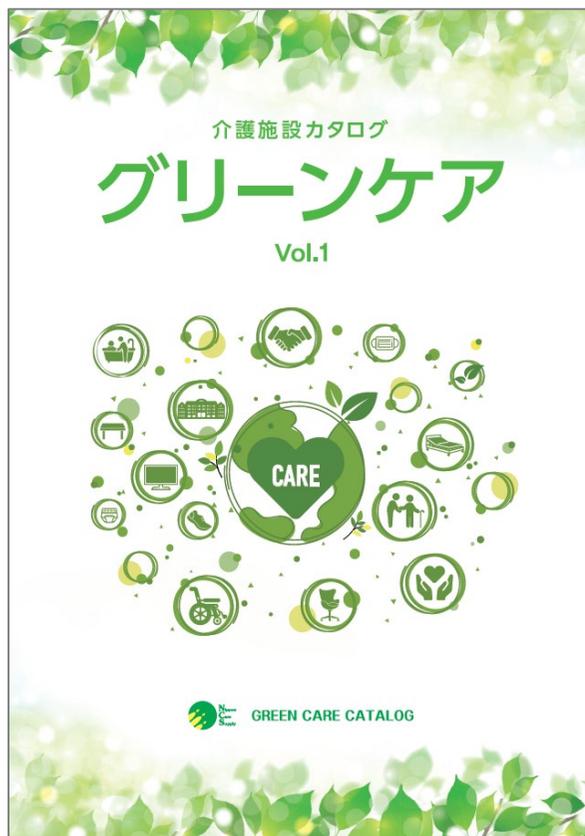
おむつメーカー大手のリブドゥコーポレーション、 三菱商事の3社共同でサービス提供開始

最適なおむつとモレない安心感を・・・



- メーカーの専門家によるおむつ選定やフィッティングを活用することでおむつ漏れ改善
- メーカー直送によるご利用者宅のおむつ切れ防止や買い物の手間を削減
- 介護事業者の新たな保険外サービスとしての取組み

相互の販売拠点網や顧客基盤を活用した 商品・サービスの拡販を推進



▲介護施設向けカタログ



<施設向け家具>



<特殊浴槽>



▲施設向け商材の一例

「グリーンケア・フォーラム」の更なる拡大

質の高い情報発信と顧客基盤を活用した集客を強化



介護の現場を応援するグリーンケア・フォーラム・オンラインセミナー

GREEN CARE FORUM online

介護の現場を応援するグリーンケア・フォーラム・オンラインセミナー

これからの在宅介護
ICT活用・AI利活用で、私たちが

2023.10.25(水)
15:00~16:30 (受付14:00~)

2023.9.20(水)
15:00~16:30 (受付14:00~)

2023.11.15(水)
15:00~16:30 (受付14:00~)

11/14(火) 18:00

【問い合わせ】株式会社日本ケアサプライ営業企画部
〒105-0012 東京都港区芝浦1-1-30 2F NIP 3階
gcf@caresupply.co.jp



GREEN CARE FORUM online

介護の現場を応援するグリーンケア・フォーラム・オンラインセミナー

社会保障制度の未来

人生100年時代とは、どのような

健康長寿社会において、健康で幸せに暮らす
障がいが必要なのでしょうか？そして、介
護サービス事業者・管理者は、どのような
役割を担うべきでしょうか？

2023.11.15(水)
15:00~16:30 (受付14:00~)

11/14(火) 18:00

【問い合わせ】株式会社日本ケアサプライ営業企画部
〒105-0012 東京都港区芝浦1-1-30 2F NIP 3階
gcf@caresupply.co.jp

- 2024年3月期は、計9回開催（2023年12月現在）継続して開催中
- フォロワー数（現在約1万4千人）の増加を目指すと共に、フォロワーとの関係強化を推進

▲開催案内のチラシ

I 会社概要

II 事業環境および事業内容

III 資本コストや株価を意識した
経営の実現に向けた対応について

IV 中期経営計画

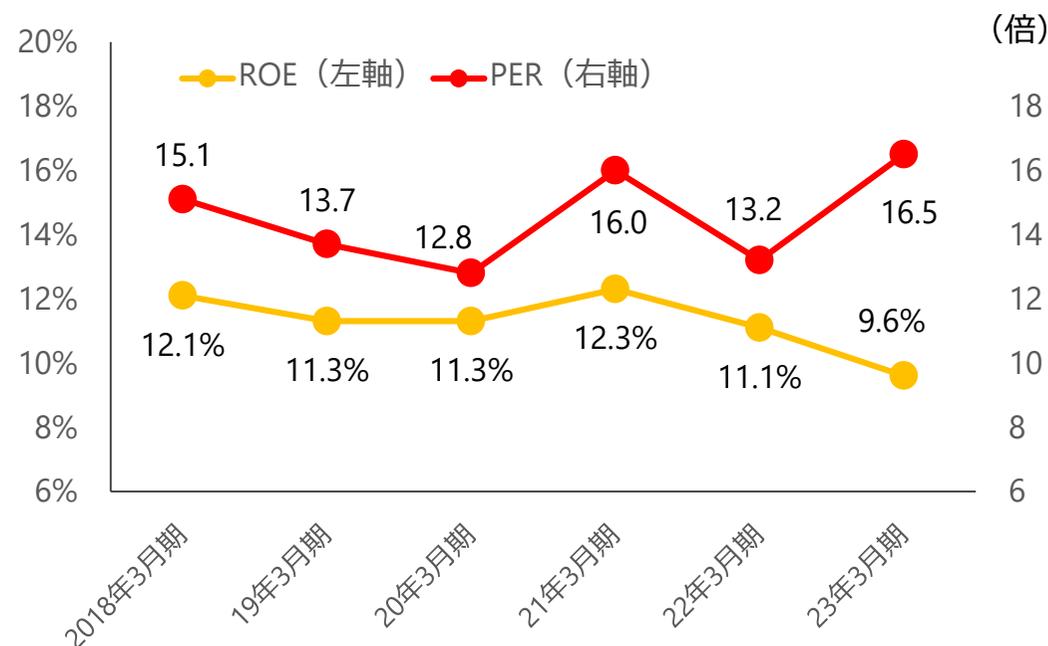
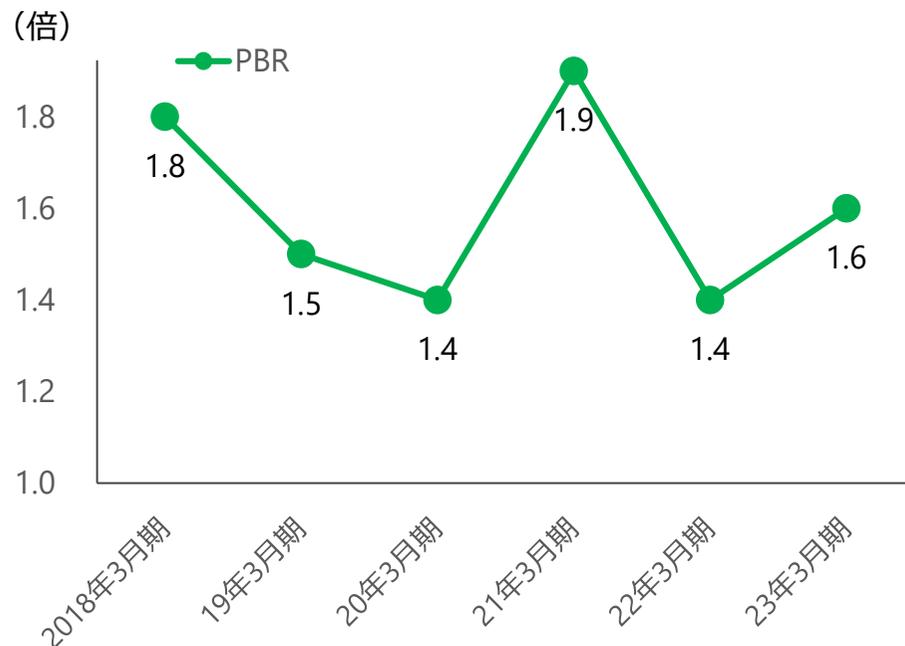
V 決算ハイライト (2024年3月期上期)

VI 株主還元

現状

- PBR 1.6倍 = ROE9.6% × PER16.5倍
- ROEは、8%を上回る水準を維持

- PBR (株価純資産倍率)
- PER (株価収益率)
- ROE (自己資本利益率)



課題

- ROEの改善、強化
- 資本コストを意識した有利子負債の活用含めた最適化経営の促進

中期経営計画2024年度の連結業績目標のROE13%達成
IR活動の推進・強化、投資者向けの情報発信の充実

I 会社概要

II 事業環境および事業内容

III 資本コストや株価を意識した
経営の実現に向けた対応について

IV 中期経営計画

V 決算ハイライト (2024年3月期上期)

VI 株主還元

社是

「健康長寿社会への貢献」

ビジョン

高齢者の生活支援サービスを提供し続けることにより、
健康長寿社会創りの一翼を担う会社になる

戦略

福祉用具レンタル卸

市場成長を上回る売上拡大
人材強化 / 拠点拡充 / 生産性向上
/ 事業者のデジタル化支援等

高齢者生活支援

第二の収益の柱へ基盤構築
生活支援物販 / 食事 / おむつ等

4つの基盤

人材

サステナビリティ

DX

財務

スローガン

一人ひとりが「Plus ONE」を成し遂げよう

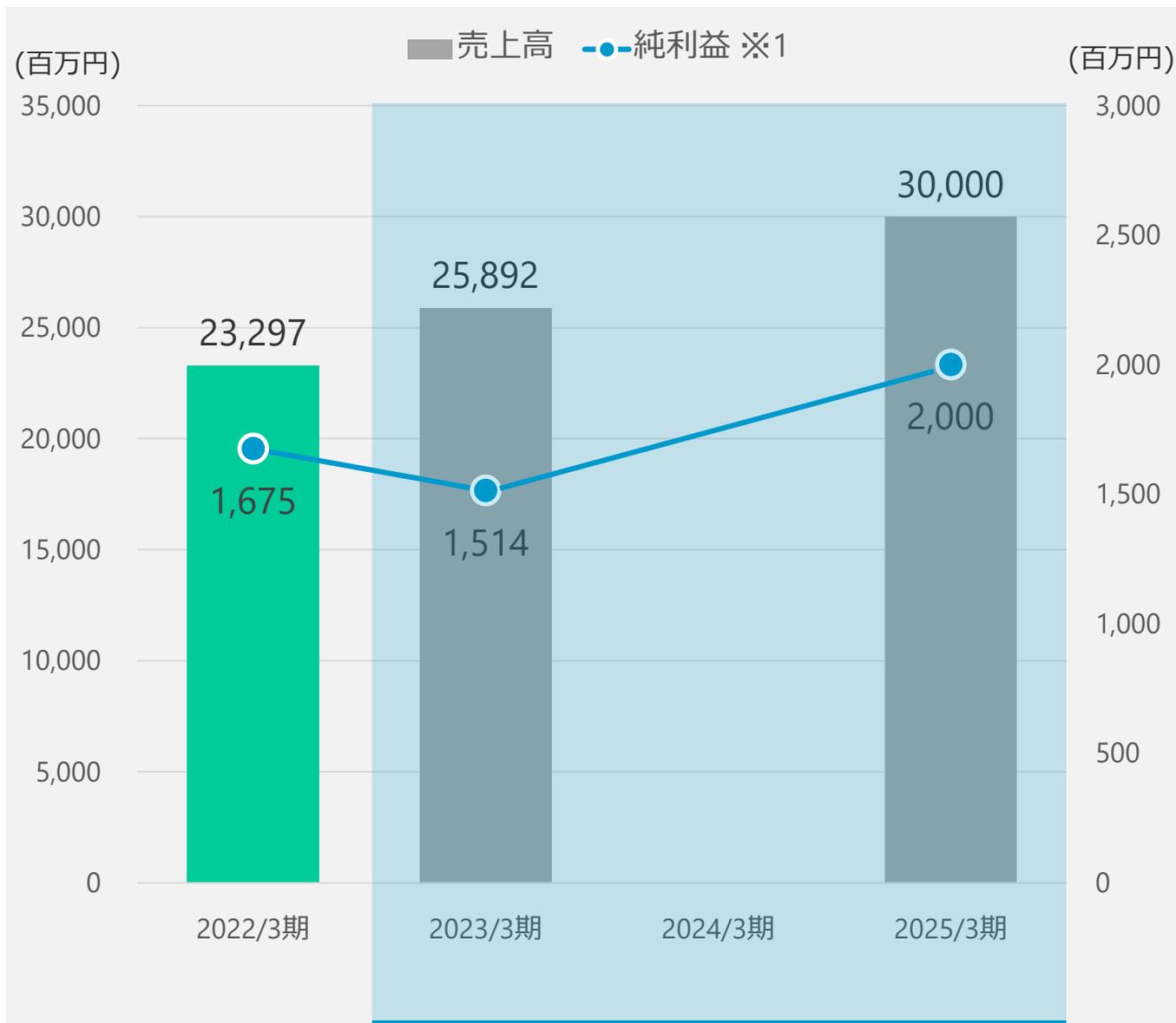
基本戦略

- 福祉用具サービス：市場成長を上回る売上拡大
- 高齢者生活支援サービス：第二の収益の柱へ基盤構築

重点施策

- ① 福祉用具サービス
 - ・ 在宅高齢者のニーズを捉えた商品展開や当社オリジナル商品の投入
 - ・ 都市部を中心とした営業拠点の新設・倉庫面積を拡大した移設
- ② 高齢者生活支援サービス
 - ・ 生活支援物販：ECサイトの利便性の向上や差別化の強化
 - ・ 食事サービス：販売チャネルの拡大や商品ラインアップの拡充
 - ・ 介護事業者向けサービスや在宅高齢者向け生活支援サービスの拡充
- ③ 経営基盤の強化
 - ・ 人材の積極的な登用と計画的な育成、ダイバーシティや働き方改革の推進
- ④ DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
 - ・ デジタルを活用した社内の生産性向上
 - ・ 介護業界DXの推進
- ⑤ サステナビリティへの貢献
 - ・ 持続可能な社会に寄与
 - ・ 健康長寿社会創りの一翼を担うとともに、社会課題の解決に貢献

中期経営計画の目指す経営指標



中期経営計画期間

2025年3月期 連結業績目標

売上高 **300** 億円

純利益※1 **20** 億円

ROE※2 **13.0** %

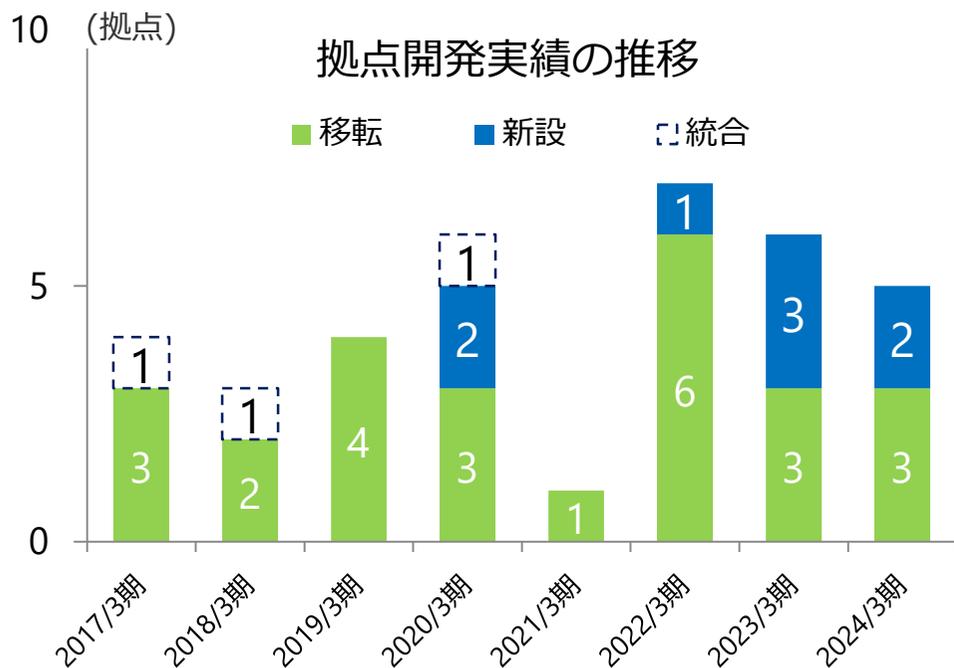
※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 自己資本当期純利益率

都市部を中心に営業拠点の拡充を継続

新規開設による
都市部の需要増加に対応

拠点大型化(移転)による
倉庫作業の効率化



【2024年3月期の拠点開発】

2023年	6月	佐倉営業所	新設
	6月	島根ステーション	移転
	7月	八戸ステーション	新設
	9月	群馬営業所	移転
	10月	愛媛営業所	移転

2023年12月現在の営業拠点数 94か所

業務効率化や資産管理の高度化のための 業務システムを独自に開発し、機能を向上

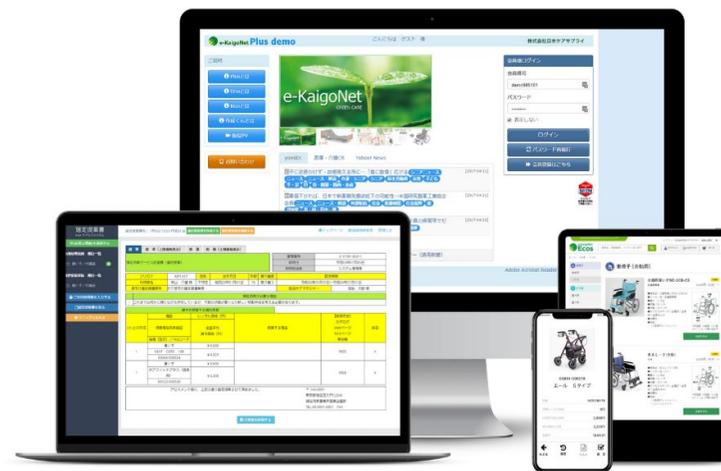
- IT工程管理システム（動画による作業工程を管理する仕組み）の導入により出荷・検品工程の業務効率や品質向上につながる。
- スタッフへの教育・研修にも、有効な手段として活用。



◀ 業務作業イメージ

福祉用具レンタル事業者の業務の流れをカバーし、
各種手続や書類作成をお手伝いする業務システムを独自に開発

- インターネット経由でご利用頂けるクラウドサービスで、モバイル端末からのアクセスも可能。営業先・外出先からも明細照会やレンタル発注が確認可能に。
- 福祉用具の提案・発注・利用計画を一元的に行えます。さらに、福祉用具の適切な利用のために追加された書類（福祉用具サービス計画書など）作成機能も備え、福祉用具貸与事業者の業務を総合的に支えるシステムです。



▲操作画面のイメージ

様々なステークホルダーとの協働により 持続可能な社会の実現に貢献

■サステナビリティ基本方針

私たちは、社是である「健康長寿社会への貢献」を存在意義と定め、ステークホルダーの皆様との協働により、豊かな暮らしに役立つ商品やサービスの提供によって、社会課題の解決に挑みます。

そして、新しい価値の創造と健全な事業活動を通じて、中長期的な企業価値向上を追求し、持続可能な社会の実現に貢献することを目指します。

■マテリアリティ（重要課題）

①安心で豊かな健康長寿社会への貢献	③働く環境の整備と社員成長への取組み
②気候変動、循環型社会への貢献	④企業ガバナンスの高度化への取組み

I 会社概要

II 事業環境および事業内容

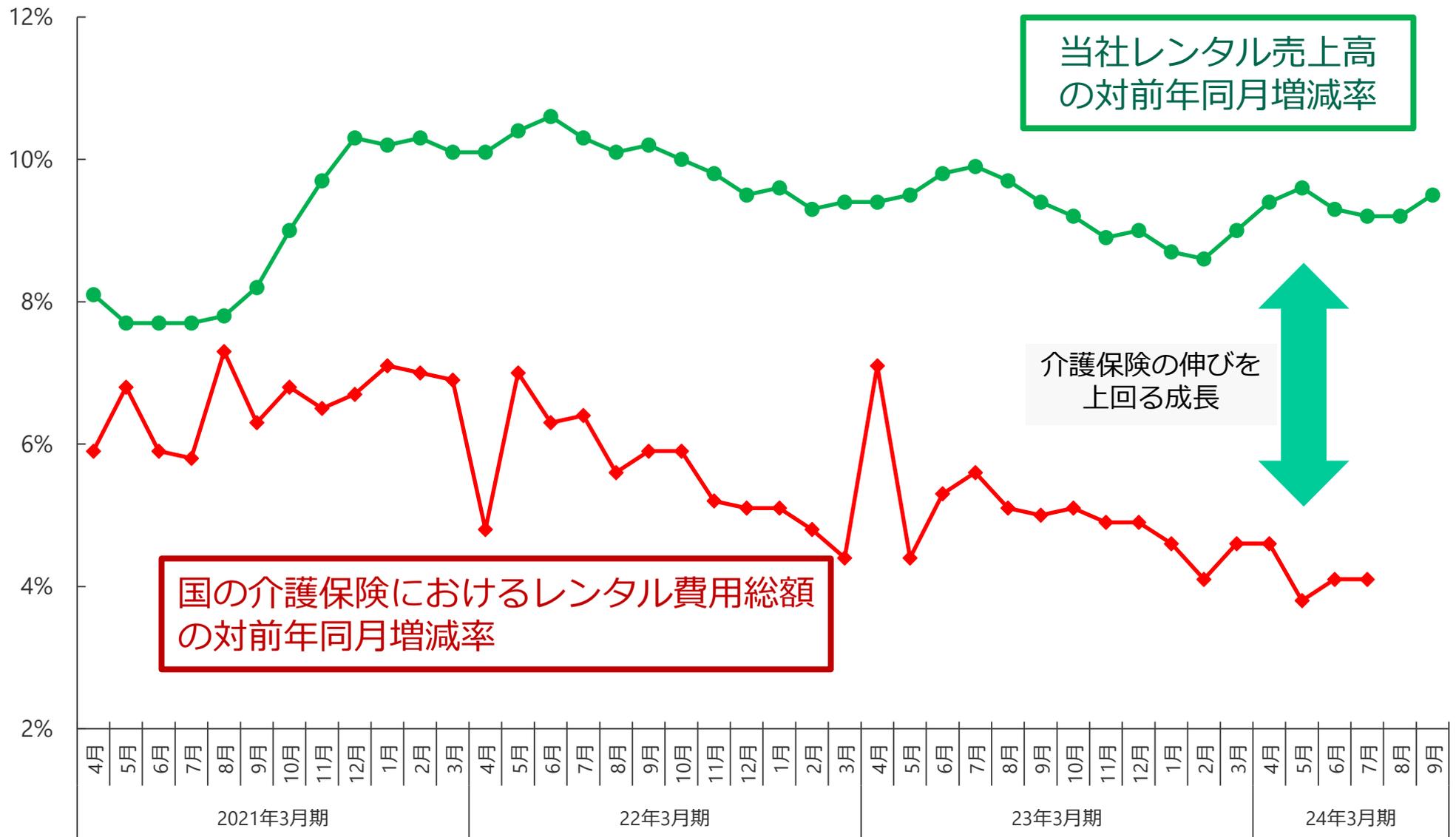
III 資本コストや株価を意識した
経営の実現に向けた対応について

IV 中期経営計画

V 決算ハイライト (2024年3月期上期)

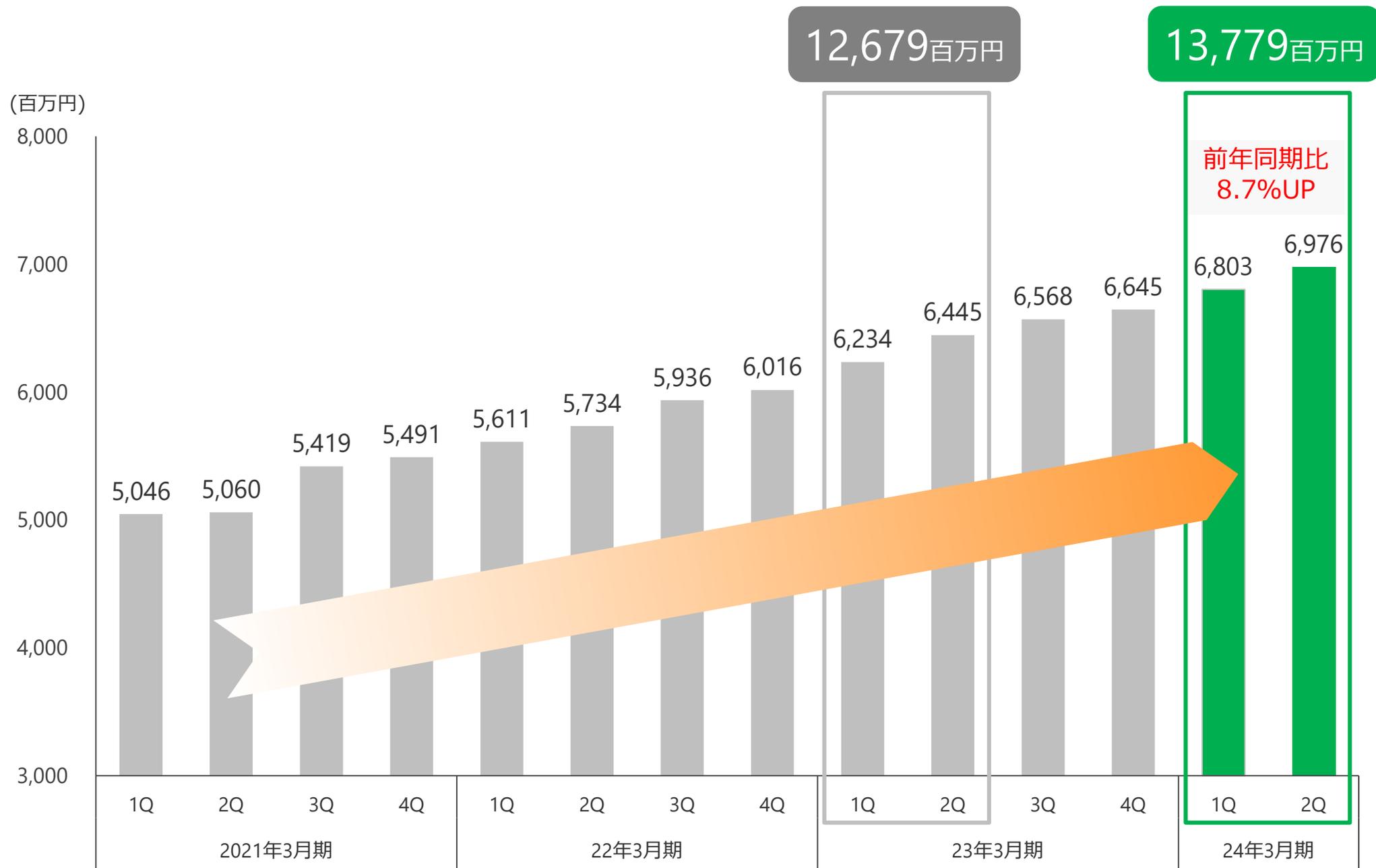
VI 株主還元

介護保険の福祉用具レンタル需要を上回る成長率



出所：(公)国民健康保険中央会資料より当社作成

連結売上高の推移（四半期）



2024年3月期第2四半期の決算ハイライト（前年同期比）



（百万円）

	2023年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 第2四半期累計	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	12,679	13,779	1,099	+8.7%
営業利益	963	999	36	+3.8%
経常利益	992	1,012	20	+2.0%
純利益※1	650	681	31	+4.8%
EBITDA※2	3,940	3,981	41	+1.0%

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

連結貸借対照表（前期末比）



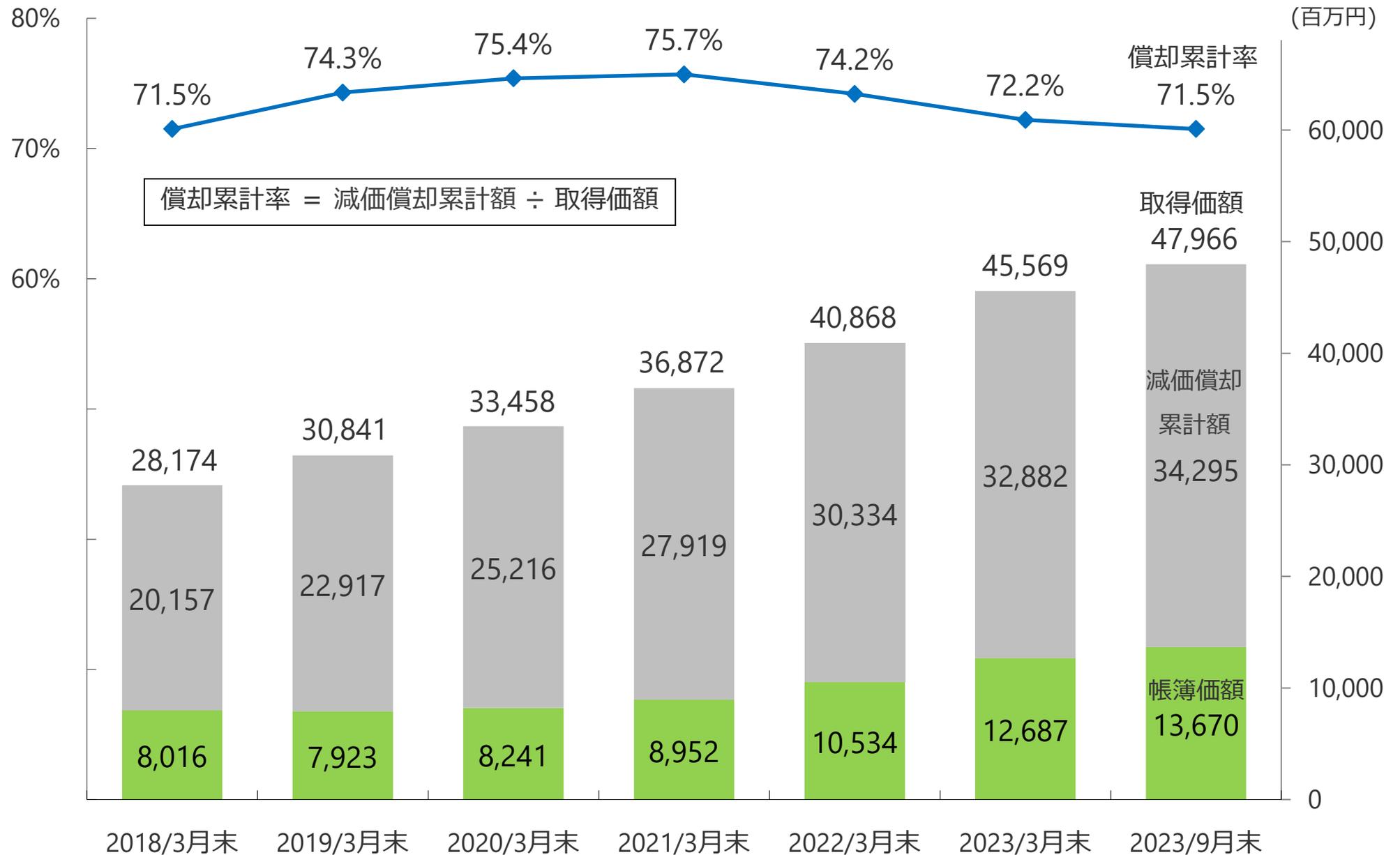
(百万円)

	2023年3月期 期末	2024年3月期 第2四半期末	増減額
流動資産	5,869	5,219	▲650
固定資産	17,301	18,640	1,338
（うちレンタル資産）	12,687	13,670	982
資産合計	23,171	23,859	※1 688
負債合計	7,084	8,189	※2 1,104
純資産合計	16,086	15,670	▲416
負債純資産合計	23,171	23,859	688

※1 レンタル資産・拠点投資増加など

※2 短期借入金の増加など

レンタル資産の保有状況の推移



2024年3月期 連結業績予想進捗



(百万円)

	2024年3月期 通期業績予想※1	2024年3月期 第2四半期実績	予想比 進捗率
売上高	29,000	13,779	47.5%
営業利益	2,300	999	43.4%
経常利益	2,300	1,012	44.0%
純利益※2	1,600	681	42.6%
1株当たり 当期純利益(円)	102.97	43.86	—

※1：業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします

※2：親会社株主に帰属する当期純利益

I 会社概要

II 事業環境および事業内容

III 資本コストや株価を意識した
経営の実現に向けた対応について

IV 中期経営計画

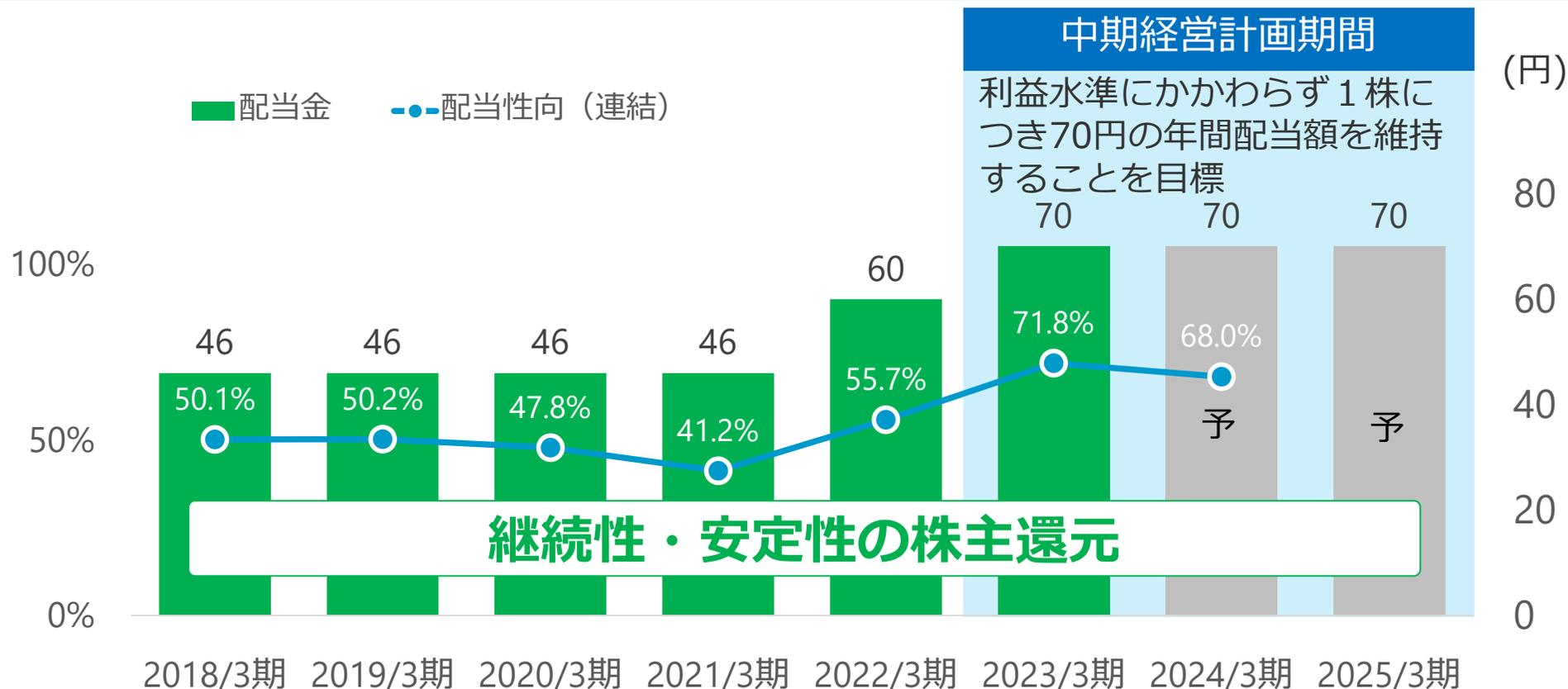
V 決算ハイライト (2024年3月期上期)

VI 株主還元

株主還元方針



株主に対する利益還元を経営の重要な施策として位置付けており、業績に対応した配当を行うこと、また、業容拡大を図るため設備投資を積極的に行うなど事業基盤を強化する観点から、内部留保を充実させることも併せて勘案したうえで、配当を決定することを基本方針とする。



配当性向は、50%前後で推移

1株につき70円の年間配当額を目標

予想PER ※1

17.6倍

※1 終値1,810円/EPS(予想)102.97円

PBR ※2

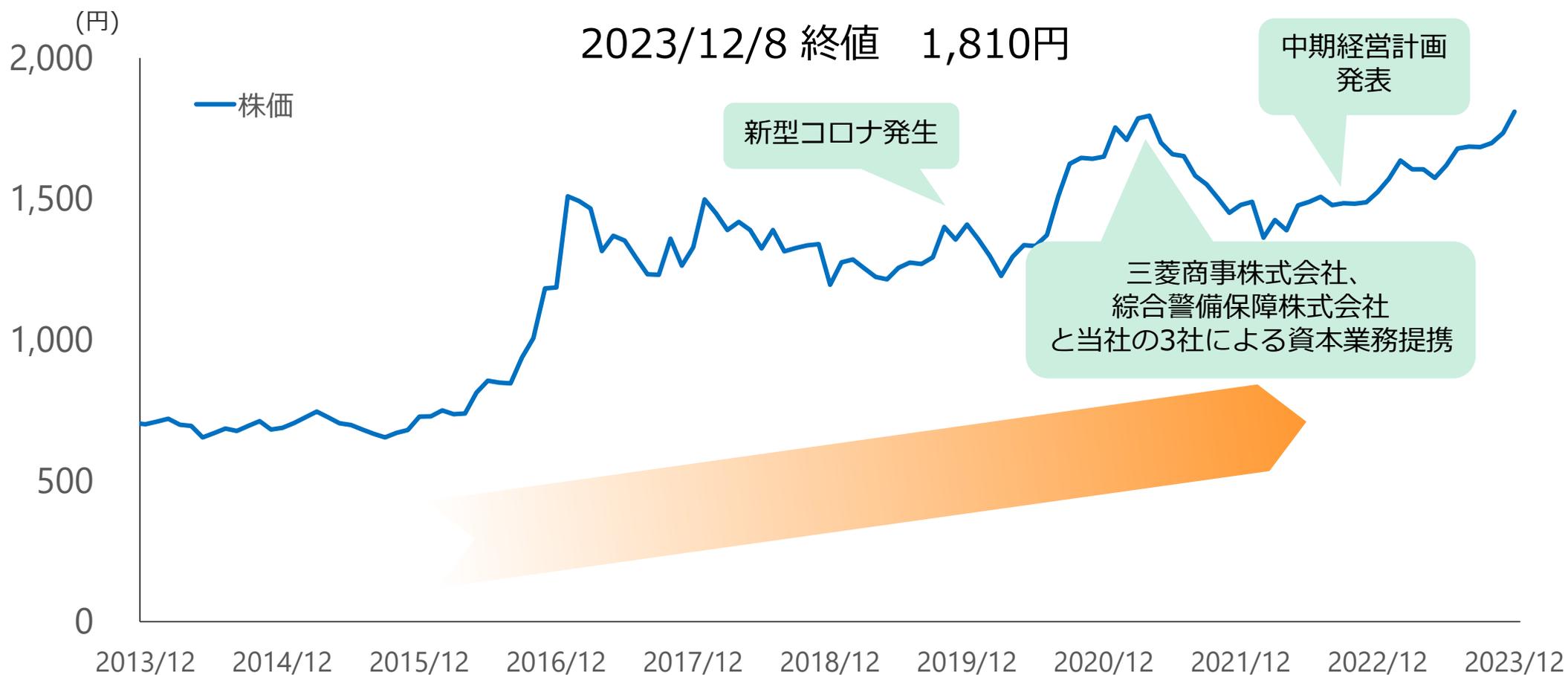
1.75倍

※2 終値1,810円/BPS(前期末)1,034.42

予想配当利回り ※3

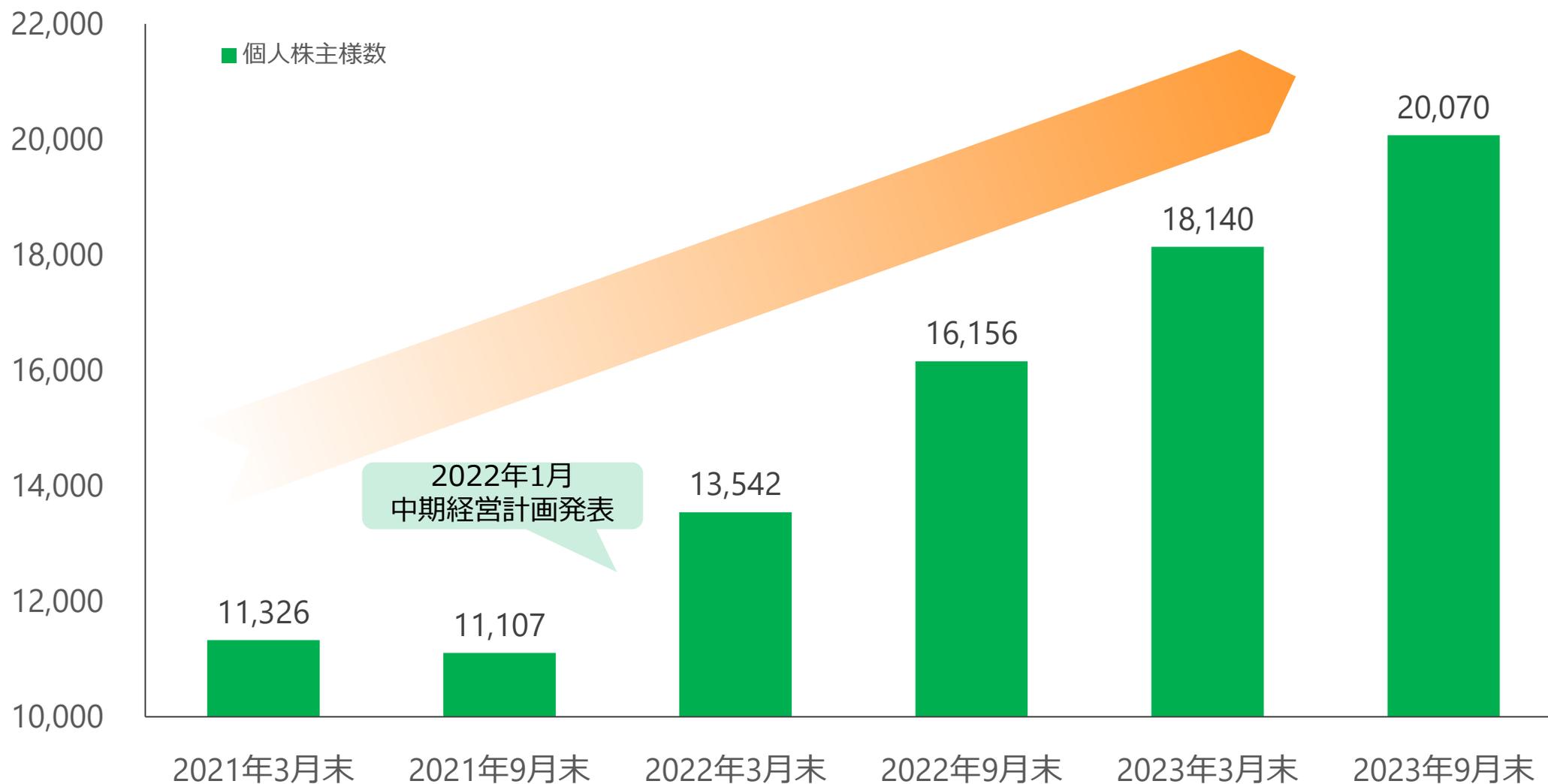
3.87%

※3 年間配当(予想)70円/終値1,810円



中期経営計画発表後から個人株主様の人数が増加傾向

(人)



本資料に関する注意事項

本資料に記載されている予想等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものでありリスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記載されている予想等とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社日本ケアサプライ

経営企画室 IR担当

TEL 03-5733-0381

健康長寿社会への貢献